

令和6年度 浜玉中学校 各教科の学習評価方法

教科	評価方法
国語	<ul style="list-style-type: none"> ● 各単元の最後に、作文、漢字、スピーチ、暗唱などを実施することで評価します。 ● 定期的に国語力（言語能力）の定着を診断するために、定期テストを実施します。試験結果を振り返り、次の学期や次の学年に向けて今後の学習の取り組みを見直します。
数学	<ul style="list-style-type: none"> ● 各単元の最後に、単元末テストを実施することで評価します。 ● 場合によっては、内容のまとまりごとで（章ごとなど）小テストを実施して評価します。 ● 授業中に学習課題に取り組んで、生徒の皆さんが記述したもので評価します。
英語	<ul style="list-style-type: none"> ● 各単元（Unit）の最後に、単元末テストを実施することで評価します。Unit 毎に行うことで、こまめに達成度のチェックができるようにします。 ● 場合によっては、授業中に単語テストやリスニングテストを実施して評価します。 ● 場合によっては、授業中にスピーキングやインタビュー、スピーチのテストなどを実施して評価します。
社会	<ul style="list-style-type: none"> ● 各単元の最後に、レポートや単元末テストを実施することで評価します。 ● 場合によっては、内容のまとまりごとで（章ごとなど）小テストを実施して評価します。
理科	<ul style="list-style-type: none"> ● 各単元の最後に、単元末テストを実施して評価します。 ● 場合によっては、内容のまとまりごとで（章ごとなど）小テストを実施して評価します。 ● 授業中に学習課題に取り組んで、生徒の皆さんが記述したもの（実験・観察レポートなど）で評価します。
保健体育	<ul style="list-style-type: none"> ● 各単元の最後に、体育の技能を評価します。 ● 体育や保健に関係する知識については、定期的に理解度を診断するために、定期テストを実施します。
技術	<ul style="list-style-type: none"> ● 技術科に関係する知識などについては、定期的に理解度を診断するために、定期テストを実施します。 ● 制作物などで技能を評価します。 ● レポートで思考力・表現力などを評価します。
家庭	<ul style="list-style-type: none"> ● 家庭科に関係する知識などについては、定期的に理解度を診断するために、定期テストを実施します。 ● 制作物や調理実習などで技能を評価します。 ● ノートなどに記述された内容から表現力を評価します。
音楽	<ul style="list-style-type: none"> ● 音楽は、学校行事などが学習内容に大きく影響されるので、定期テストの時期では合わないことがあります。そこで、次のような方法で学習を評価します。 ● 音楽に関係する知識（表現するための知識、自分なりの視点を持って鑑賞するための知識など）については、授業中に評価を実施します。 ● 技能（歌ったりリコーダーを弾いたりなど）に関する内容は、授業中に評価を実施します。
美術	<ul style="list-style-type: none"> ● 各単元の中で、制作過程やワークシートなどで評価します。 ● 美術に関係する知識などについては、定期的に理解度を診断するために、定期テストを実施します（30分間で実施し、50点満点の問題です）。
<p>主体的に学習に取り組む態度の評価については、各教科で例えば振り返り（ラーニング・マウンテンなども含む）で記入した内容や、提出されたものの取り組みの状況、授業中の学習の取り組みのようすなどで評価します。</p>	

※ 単元末テスト … 各教科では、内容のひとまとまりとして「単元」というものがあります。その単元が終わる時に、主に紙媒体を用いてテストを実施し、知識・技能や思考力・判断力・表現力等を評価します（小学校の授業で行われていたテストと同じイメージです）。単元末に実施することで、学びを振り返り、次の単元では学習を改善することができます。

※ 定期テスト … 単元のまとまりではなく、ある決まった時期（年間に4回程度）に学習の定着度や理解度を診断するために、主に紙媒体を用いてテストを実施し、知識・技能や思考力・判断力・表現力等を評価します。